

すっかりご無沙汰していましたこと、どうぞお許してください。

実は、年末、事務局のメルマガ用パソコンのメールアドレスが消えてしまうというハプニングが生じました。うかつにも、私たちは、メールアドレスを保管する作業を怠っており、さらに悪いことに、Outlookのソフトが壊れてしまっていたことが判明しました。そのため、パソコンとメールアドレスの修復作業に時間を要しました。やっと一年半前のメールアドレスと、私の個人メールアドレスに入っている方々を再登録するに至りましたが、きっと、その中には、メルマガを希望されない方々もいらっしゃると思いますので、その場合には、お手数をおかけいたしますが、メルマガ配信不要とお書きの上、このメルマガアドレスにご返信ください。また、お知り合いの方で、最近私からのメルマガが届かなくなった、という声を聞かれましたら、再登録してくださるよう、お伝えください。今後、このような不祥事が起きませんように、気を付けます。

(写真：リュベックの冬の運河と白鳥)



昨年は、クリスマス・コンサートの後、年末年始、CD録音・編集に明け暮れたため、クリスマス・年始のご挨拶をくださった多くの皆様にお返事ができず、ほんとうに申し訳ありませんでした。

その後、1月16日にドイツに戻ってからも、新しいCDのジャケット原稿作成、次期のコンサート・プログラム作成、山のような郵便物や書類の整理など、忙しい毎日を送っています。

ところで、「百万人の福音」2月号のグラビアに私の証しが掲載されましたので、お読みくだされば幸いです。その4ページ目に、私を信仰に導いてくれたアンデリュード宣教師ご夫妻のことが書かれていますが、彼女と子どもたちが今、コスタリカからドイツに来ています。今日は、このアンデリュード一家のことを、是非ご紹介させていただきたいと思います。

●アンデリュード一家のこと



私は、1987年にアンデリュード夫妻の同労者として、スペインからドイツに開拓伝道にやってきました。2000年、アンデリュード夫妻はドイツ人牧師に教会を引き継ぎ、コスタリカに宣教地を移しました。同じ年、私も教会の伝道師を辞任し、工藤篤子音楽ミニストリーズを立ち上げました。その後6年ぶりに、私の霊の母である（といっても、年齢的には一歳しか変わらないのですが）クラウディア（写真、左）に再会しました。ほんとうに嬉しかったです。

ジョニーは、クラウディアが43才になってから生まれた子どもですが、生まれる前から、障害児であることが認知されていました。ダニエル宣教師がその時に語った言葉を、今でも忘れることができません。「神は愛であり、完全なお方です。だから、子どもの障害も、神の愛ゆえの、そして神の完全なみ業なのです。私たちは感謝と共に、神が与えてくださるその子の誕生を待ち望みます」。

生まれてきた子はソトス症候群でした。これは染色体異常によって生じるもので、体の他の部分に比べて頭や手足が大きく発達し、人によって差がありますが、知的障害者であることが多いのです。ジョニーの場合は、さらに自閉症も併発し、未だ話すことができません。

今回は、クラウディアとジョニーの他に、彼のふたりのお姉さん、ハイディ（写真、後ろ中央）とカーリー（写真、右）もLA（ロサンゼルス）からやってきました。ハイディは、大学卒業後、化粧品会社に勤めています。カーリーは、今バイオラ大学で、経済学と神学を勉強しています。私が信仰に導かれた時、ふたりは3才と1才でした。それが今では、実に美しく優しいレディーになりました。

今回は来られませんでした。アンデリユード夫妻には、もう一人子どもがいます。ハンブルク大学法律学部を卒業し、今、LAのタルボット神学校で学んでいる、長男のダニーです。彼の夢は、お父さんのように、いつか宣教師になることです。

子どもたちが小さい時、クラウディアがよくこう言っていたのを思い出します。「子どもたちは、私のものではなく、神様から与えられたものです。だから、神様のために大切に育てたい。そして、この子たちが、生涯神への深い信仰をもって歩みますようにと毎晩祈っています」。

両親はもちろん、3人の子どもたちは、弟のジョニーをこよなく愛しています。家族全体が、ジョニーを中心にさらに強く結束しているのです。神様がアンデリユード一家になさっておられる愛のみ業の素晴らしさに、今、深い感動を覚えています。

☆ お祈りください ☆

1. 昨年のコンサートでは、多くの方が心を開き、イエス様を救い主として受け入れてくださいました。その方たちの確実な歩みのために、共にお祈りください。

2. 大きな挑戦なのですが、ドイツ滞在中、是非、黙示録とイザヤ書を学びたいと切望しています。そこから、神様のみこころの深みを見極めることができますように、そして、主とのさらなる交わりが深められますよう、お祈りください。次期のために良き霊的準備ができればと思っています。

3. 上記のアンデルード夫妻のコスタリカでの宣教の働きのために祈ってください。ご夫妻の宣教目的は、コスタリカで多くのキリストの弟子を育てることです。

どうぞ、イエス様の深いご愛のうちに幸いな日々を過ごされますように！
寒冬の2月、ご健康にはくれぐれもご留意ください。

工藤篤子